

ウオダス 漁海況速報 No.1513

発行日 平成 18 年 10 月 11 日 <http://www.applenet.jp/aosui/>
 発行 青森県水産総合研究センター TEL 0173-72-2171 FAX 0173-72-2778
 住所 〒038-2761 青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字舞戸町字鳴戸384-37

10月のウオダス発行日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

● 9月下旬の水温は全海域ともに
 平年並み
 (定地水温観測結果より)

小 泊 (10月6~10日)
 スルメイカ 一本釣 36隻 6,505kg

三 厩 (10月6~10日)
 クロマグロ 一本釣 8隻 612kg
 アブラツノザメ 延 縄 1隻 128kg

大 畑 (10月6~10日)
 スルメイカ 一本釣 15隻 3,255kg (5,640kg)
 定置網 1隻 610kg
 底建網 4隻 1,775kg
 クロマグロ 延 縄 1隻 180kg
 タ イ 定置網 1隻 2kg
 (172 kg) 底建網 6隻 170kg
 ブ リ 定置網 1隻 5kg
 (19 kg) 底建網 3隻 15kg
 サ ケ 定置網 1隻 1,323kg
 ヤリイカ 底建網 4隻 3kg
 ウスメバル 一本釣 2隻 41kg
 サ バ 底建網 11隻 1kg

主要魚種の動き

○スルメイカ (一本釣・10月6~10日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(5月~)	去年同期比
小 泊	6,505kg	12%	1,390,726kg	193%
下 前	43,500kg	185%	918,045kg	184%
(津軽海峡)				
大 畑	3,255kg	21%	718,720kg	61%

下前は10/5まで

下 前 (10月1~5日)
 スルメイカ 一本釣 125隻 43,500kg
 ウスメバル 一本釣 11隻 307kg

平 館 (10月6~10日)
 (取りまとめ中)

○クロマグロ (全漁法・10月1~5日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(5月~)	去年同期比
沢 辺	90kg	-	3,188kg	57%
(津軽海峡)				
三 厩	612kg	14%	51,411kg	119%

鰺ヶ沢 (10月6~10日)
 タ イ 刺 網 1隻 1kg (36 kg) 一本釣 2隻 35kg
 フクラゲ 一本釣 1隻 14kg
 ウスメバル 一本釣 1隻 0.2kg
 ヤリイカ 底曳網 1隻 68kg
 サ ケ 定置網 3隻 273kg

佐 井 (9月16日~10月10日)
 (取りまとめ中)

尻 労 (10月6~10日)
 ブ リ 定置網 1隻 940kg
 ワ ラ サ 定置網 1隻 1,440kg
 イ ナ ダ 定置網 3隻 906kg
 サ ケ 定置網 3隻 12,520kg
 タ イ 定置網 2隻 530kg

○ブリ (全漁法・10月6~10日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(5月~)	去年同期比
鰺ヶ沢	14kg	-	1,646kg	32%
大 戸 瀬	525kg	54%	17,461kg	63%
(太平洋)				
尻 労	3,286kg	120%	96,132kg	29%

大 戸 瀬 (10月6~10日)
 タ イ 定置網 24隻 74kg
 ブ リ 定置網 27隻 525kg
 クロマグロ 定置網 2隻 16kg
 サ ケ 定置網 73隻 20,449kg (20,461kg)
 底建網 1隻 12kg
 ヤリイカ 定置網 2隻 2kg



◎トピックス

8月27日、六ヶ所村泊沖水深20mの刺網で、甲幅4cmほどの「アミメキンセンガニ」が漁獲されました。図鑑によるとこの種は、太平洋では東京湾から九州沿岸まで、日本海では男鹿半島から島根県までみられるということです(採捕者：泊漁協 川村由信氏)。

深 浦 (10月6~10日)
 (取りまとめ中)

白 糠 (9月26日~10月10日)
 (取りまとめ中)

沢 辺 (10月6~10日)
 クロマグロ(丸) 延 縄 1隻 23kg
 メジマグロ 延 縄 1隻 67kg
 サ ケ 定置網 1隻 14kg

八 戸 (10月6~10日)
 (取りまとめ中)

○タイ (全漁法・10月6~10日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(4月~)	去年同期比
鰺ヶ沢	36kg	29%	8,376kg	97%
大 戸 瀬	74kg	79%	25,267kg	183%

○アブラツノザメ (全漁法・10月6~10日)

(津軽海峡)	今回	前回比	漁期累計(9月~)	去年同期比
三 厩	128kg	29%	3,967kg	196%

獲る売る買うは適正サイズになってから
 35cm未満のヒラメは再放流しましょう!

沿岸各地の水温

日本海 19 台
陸奥湾 18 ~ 19 台

(10月6~10日)
津軽海峡 18 ~ 20 台
太平洋 17 ~ 19 台

今回は全ての地点で降温しており、平均前回差は-1.0度となりました。

昨年と比べると、日本海側で-1.1度、津軽海峡側で-0.9度、陸奥湾内で-1.3度、太平洋側で+0.2度となっており、平均昨年差は-0.7度です。

平年と比べると、各地とも平年並となり、平均昨年差は-0.3度となりました。

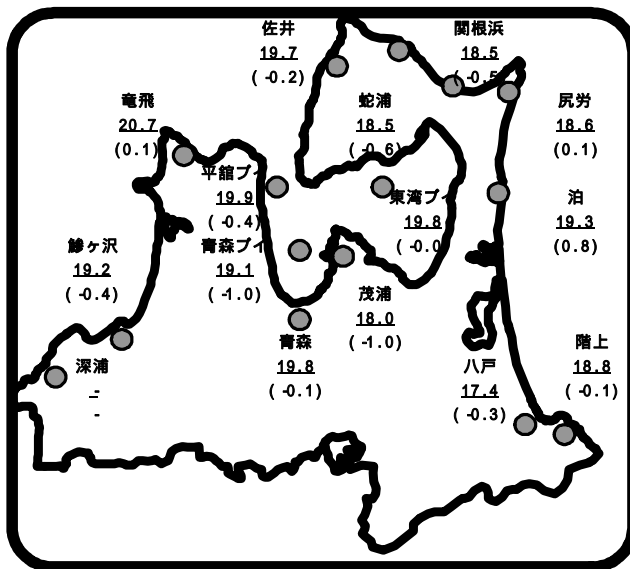


図 定地水温(10月6~10日) 平均値(平年差) ブイ1m

	水温	平年差	昨年差	前回差
深浦	-	-	-	-
津ヶ沢	19.2	-0.4	-1.1	-1.1
竜飛	20.7	+0.1	+0.2	-0.9
佐井	19.7	-0.2	-0.8	-0.5
青森	19.8	-0.1	-0.6	-0.9
蛇浦	18.5	-0.6	-1.7	-1.8
関根浜	18.5	-0.5	-1.1	-0.9
尻屋	18.6	+0.1	+0.2	-0.6
泊	19.3	+0.8	+0.0	-0.8
八戸	17.4	-0.3	+0.6	-0.9
階上	18.8	-0.1	-0.1	-0.3
茂浦	18.0	-1.0	-1.9	-1.9
平館ブイ	19.9	-0.4	-1.0	-1.1
青森ブイ	19.1	-1.0	-1.8	-1.3
東湾ブイ	19.8	-0.0	-1.1	-0.8
平均	19.1	-0.3	-0.7	-1.0

太平洋の海況 (10月5日~10月8日)

概況; 沿岸水温は19 台

太平洋沿岸域の表面水温 19 台で前回と変わっていません。昨年同期と比較するとほぼ同じ水温です。

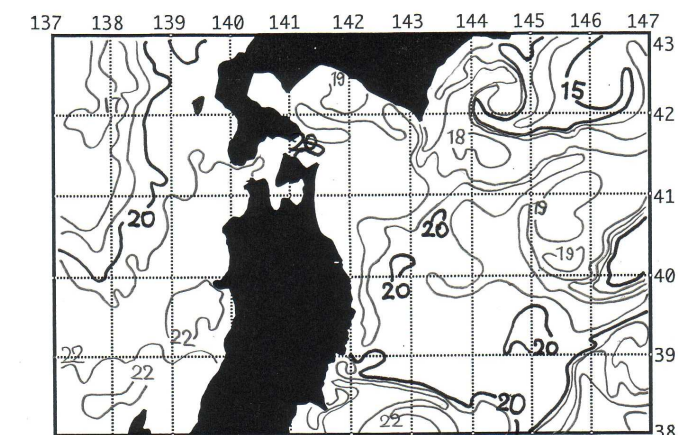
津軽暖流の尻屋崎東方への張り出し 19 等温線で見ると東経143度付近までで、張り出しは前回と変わっていません。

親潮系冷水の南下 19 等温線で見ると北緯39度10分付近までで、張り出しは前回よりもやや弱くなっています。

日本海の海況 (10月5日~10月8日)

概況; 沿岸水温は21 台

日本海沿岸域の表面水温 21 台で、前回と変わっていません。昨年同期と比較するとほぼ同じ水温です。



資料:(社)漁業情報サービスセンター 北部太平洋海況情報 第54号 10月9日

試験船情報

試験船東奥丸は10月13日から、太平洋でアカイカ漁場調査を行う予定です。

試験船青鵬丸は10月11日から、津軽海峡において湾口部音響調査を行う予定です。

沿岸定地水温の推移について(9月)

7月以降の県内各地の定地水温の推移を右の図に示しました。

日本海側では、9月上旬では平年よりもやや低い状態にありましたが、中旬以降平年並みで経過していました。津軽海峡側では、9月上旬では平年よりもやや高い状態にありましたが、中旬以降平年並みで経過していました。陸奥湾内と太平洋側では、9月中旬まで平年よりもやや高い~かなり高い状態にありましたが、それ以降平年並みになりました。

9月下旬では全海域ともに平年並みの状態にあります。

大型クラゲ情報

青鵬丸が実施した洋上調査において、大型クラゲが確認されました。

- ・10月5日、十三沖の表層で1個体(傘径60cm)を視認。
- ・同海域の水深280~290mで底曳網に1個体(傘径1m)が入網。

10月1~10日の青森県内の情報を右表に示しました。

10月11日現在の情報では、石川県まで大量入網が確認されています。

- ・10月5日、石川県の定置網1ヶ所に450個体(傘径50~100cm)が入網。

(資料:(社)漁業情報サービスセンター <http://www.jafic.or.jp/kurage>)

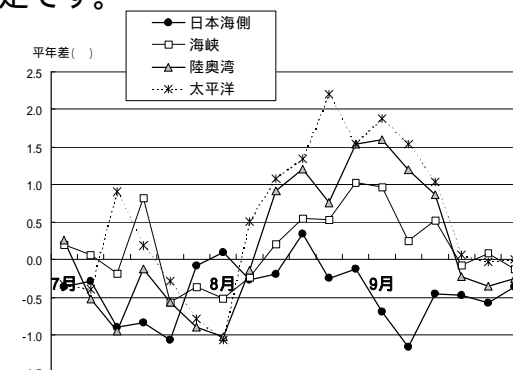


図 海域別半旬平均水温の平年差の推移

海域	漁業種類	統数または地点	個体数(1網または1回あたり)	傘径(cm)
日本海	定置網	2	1~2	30~100
	小型定置網	5	1~45	80
	目撃情報	1	2	50~70
津軽海峡	定置網	2	1~4	80
	小型定置網	4	3~7	70~100
太平洋	底建網	2	1~3	70~100
	小型定置網	7	1~10	30~100
	底建網	1	1	60

大戸瀬沖の平均水温

(ブイのデータ:)

期 間	1m層水温	10m層水温	20m層水温
10月6~10日	19.63	19.57	19.07
前回差	-2.19	-2.11	-2.74